

# 認定試験 対策講習会 木曜クラス

第5回「文字コード / アナログとデジタル」

2005.5.19

# 本日の講習の流れ

- **講義**
  - 文字コード
  - アナログとデジタル
- **模擬試験**
  - (これまで学習した範囲の) 基礎知識科目
  - 基本操作科目

# 習得しておくべき知識・技術

- コンピュータが文字をどのように扱っているかについて理解する
- アナログ情報とデジタル情報の各々の特徴、両者の変換原理について理解する

# 資料

- テキスト
  - 第5回 > 文字コード / アナログとデジタル > 資料  
> テキスト

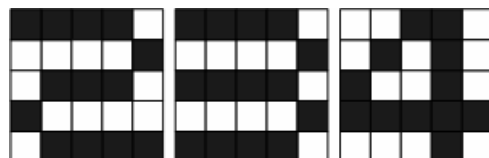
ちゃんと読めますか？

# 天気をコード化して伝達する

- 伝達する人同士で共通のコードを設定する

- 5枚×5枚のカードで数値の図を伝達する

25bit



- 本当に必要な情報は8種類が区別できること

— , , , , , , ,

3bit

コード	0	1	2	3	4	5	6	7
天気	晴れ	雨	雪	曇り	霧	嵐	みぞれ	雹

# 情報量の単位 : bite

- bite (バイト)
  - 1バイト = 8ビット
    - 256個の情報を区別できる情報量

# 接頭辞と単位

- 接頭辞
  - 1,024バイト(約1,000バイト)  
1キロバイト(1KB)
  - 1,048,576バイト(約1,000キロバイト)  
1メガバイト(1MB)
  - 1,073,741,824バイト(約1,000MB)  
1ギガバイト(1GB)
- 参考
  - 情報技術基礎 テキスト - 付録C「単位」
    - [http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/basic-2005-4/main\\_a\\_c3.html](http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/basic-2005-4/main_a_c3.html)